

オンラインセミナー  
「建設未来フォーラム」企画のご案内

2024年5月

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION NEWS

日刊 建設工業新聞

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

2020年から開催してきたオンライン・セミナー「建設未来フォーラム」。地域や時間的な制約が少ないオンラインの特性を生かし、建設産業の持続的発展を目標に継続的な情報発信の手段として、建設産業に携わる各社とともに最新の情報などを伝えるセミナーを展開しております。創刊95周年の2023年度は記念事業としても開催、加えてリアルセミナーも実施いたしました。お陰様で読者、取引先からご評価をいただき、実践的な情報発信事業としてこれまで30回あまり開催いたしました。

貴社事業を的確に伝える場として本事業を活用いただきたくご案内いたします。

つきましては、本事業の趣旨にご理解とご協賛くださいますようお願い申し上げます。



**95** 建設未来フォーラム

第1部:国のかたちを考える  
講師:森 昌文氏(内閣総理大臣補佐官)

第2部:デジタル田園都市国家構想の推進による地方創生  
講師:市川 篤志氏  
(内閣官房内閣審議官 デジタル田園都市国家構想実現会議 事務局次長)



建設未来フォーラム  
建設産業の未来のために必要なもの

芝浦工業大学建築学部  
教授 菅澤宏剛

本日のまとめ

国土交通省

国民の安全・安心を確保し、くらしや経済を支えるため、インフラの機能を、将来にわたって継続的に維持・向上することが必要

デジタル技術とデータのカで、インフラを変え、国土を変え、社会を変えよう！

建設産業を若手や女性など関係なく、全ての人が活躍でき、最新技術を導入した「カッコいい」魅力ある仕事に！

国土交通省では、令和5年をDXによる変革を加速する「**躍進の年**」として位置付けています。



- ① 2020年11月10日 「残業45時間を突破(実現)する壁～Withコロナ 新たな時代の働き方～」
- ② 2021年4月15日 「時代の要請に応えるビジネスの創生」
- ③ " 9月10日 「新現場力～新たな仕事の取り組み。各地現場に即時に情報を届ける、最新BtoBアプリの活用」
- ④ " 9月22日 「BIMで活用できる外国人材の採用と可能性について」
- ⑤ " 11月10日 「今からでも遅くない！改正電子帳簿保存法対策」
- ⑥ " 11月18日 「DX時代～これからの建設現場と働き方」
- ⑦ 2023年1月27日 「BIMで儲ける仕組みづくりを徹底解説」
- ⑧ " 4月18日 「次世代のために検討すべき事業継承・M&Aを活用した成長戦略とは？」
- ⑨ " 5月24日 「建設産業の未来と建設DX」
- ⑩ " 5月27日 「『SDGsで世界をつなぐ』出版記念 ODAにおけるSDGsへの取り組み」
- ⑪ " 6月9日 「建設業に待ち受ける2024年問題。押さえるべき労基署対策の傾向とポイント」
- ⑫ " 9月6日 「基礎から学ぶ助成金・補助金活用術」
- ⑬ " 10月13日 「データ活用でネクストステージへ～竹中工務店と清水建設の取り組み～」
- ⑭ " 10月27日 「IT導入補助金活用セミナー インボイス導入まであと1年！建設産業DX推進～インフラDXからオフィスDXへ①」
- ⑮ " 11月8日 「現場DXセミナー～日本を元気にする“現場力”を語る」
- ⑯ " 11月29日 「IT導入補助金活用セミナー インボイス導入まであと1年！建設産業DX推進～インフラDXからオフィスDXへ②」
- ⑰ 2023年4月20日 「国のかたちを考える」
- ⑱ " 5月12日 「持続可能な建設業に向けた環境整備—ポイントと対応—」
- ⑲ " 5月23日 「観光の現状と今後の取り組み」
- ⑳ " 6月20日 「建設業界における2024年問題—現状と課題—」
- ㉑ " 7月11日 「進化する建設DX～生産性向上とAI 最新の音声認識と画像認識の活用事例」
- ㉒ " 7月25日 「一気通貫で生産性向上を目指す～建設業界における営業DXの実践例と成功事例～」
- ㉓ " 9月4日 「大林組・長谷工が語る！建設業界における攻めと守りのDX」
- ㉔ " 9月27日 「建設産業界に求められる新卒採用戦略—Z世代の就職活動と働き方—」
- ㉕ " 10月5日 「優秀な外国人の受入れ増のためには、中長期的なキャリアパス構築がポイント」
- ㉖ " 11月29日 「バックオフィスと現場。両方のDXが建設産業の生産性問題を解決する」
- ㉗ " 12月6日 「2024年、建設DXの次なるステージを占う～建設業におけるデータ・映像活用の最前線」
- 2023年9月20日・10月23日・12月12日 リアルセミナー「SDGsシリーズ」
- ㉘ 2024年2月21日 「建設DXの更なる進化に向けて～最新の共同業務管理ソリューション」
- ㉙ " 2月27日 「今こそ考える、建設産業の財務・契約」
- ㉚ " 4月18日 「データの力で切り拓く建設業界の未来～データ駆動型の働き方と成果の追求～」
- ㉛ " 4月24日 「事業承継と成長戦略のためのM&A」

実施日時：2024年4月18日（火）13:30～15:30

テーマ：データのカで切り拓く建設業界の未来 ～データ駆動型の働き方と成果の追求～

プログラム：

■第一部 基調講演「建設業の働き方を変える建設ディレクターについて」

講師：田辺直子氏（一般社団法人建設ディレクター協会理事）

■第二部 セールスフォース・ジャパン「建設データの可視化と分析 最前線 ～経営・現場の意思決定力を向上～」

講師：高梨成明氏（Tableau事業統括 エンタープライズ営業第一本部執行役員 営業本部長）

講師：河内美樹氏（ソリューション統括本部 Tableau本部 リードアカウントSE）

■第三部 鹿島建設「アクションに繋げるデータ活用 ～支店設計部でのTableau導入から展開まで～」

講師：名倉真紀子（関西支店建築設計部 設計主査）

※聞き手／安田清司氏（セールスフォース・ジャパンTableau 事業統括本部 エンタープライズ第一営業本部 部長）

■第四部 GRI「数多くのデータ利活用プロジェクトから見た、建設業各社のDXトレンド」

講師：古幡征史氏（GRI 取締役（Ph.D. in コンピュータサイエンス））

講師：高倉千紘氏（GRI データサイエンス事業部 マネージャー）

参加者：約550名（申し込み約770名）

主催：日刊建設工業新聞社

協賛：セールスフォース・ジャパン



実施日時：2024年4月24日（水）15:00～16:30

テーマ：事業承継と成長戦略のためのM&A

リアル会場：浜離宮建設プラザ10階 大会議室

プログラム：

■第一部 「建設業の課題と国土交通省の取組」

講師：石井信氏（国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課長補佐）

■第二部 「自社の未来を紡ぐ 建設業界向けM&Aの基本戦略とは」

講師：木浪 拓馬氏（M&A総合研究所 企業情報第二本部 第四部 部長）

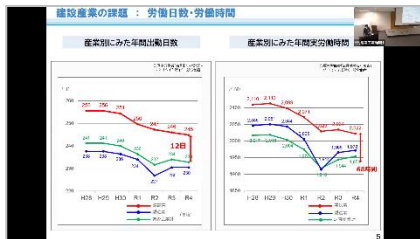
■第三部 「ゼロから1000億円企業への軌跡『会社は働く人のためにある』」

講師：金網 一男氏（新日本建設会長）

参加者：リアル約35名（申し込み約60名） オンライン約40名（申し込み約50名）

主催：日刊建設工業新聞社

協賛：M&A総合研究所



07

事例③  
PEファンドを活用した成長戦略型M&A

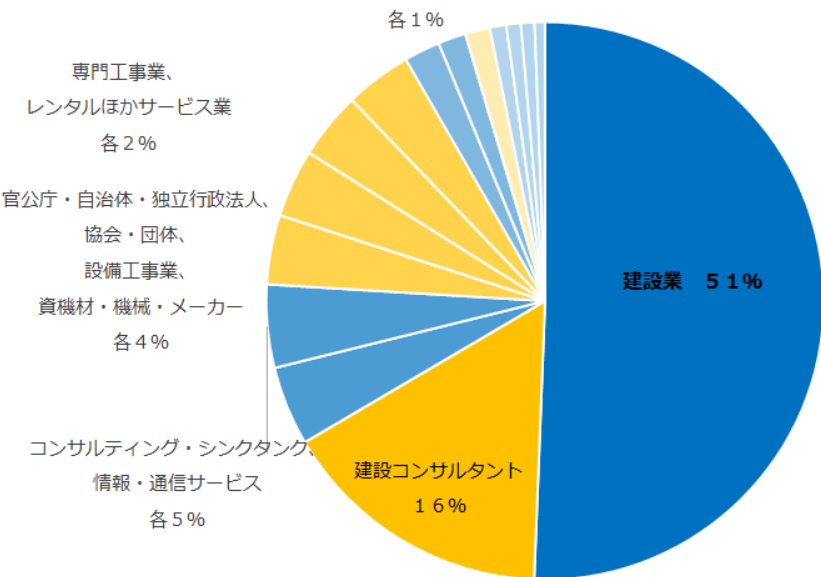


# 2023年度「建設未来フォーラム」参加者属性 ①

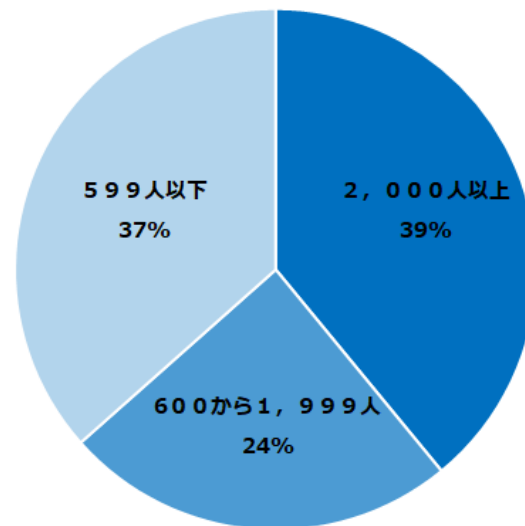
13回開催した2023年度の参加者約4,000名の参加申し込み時に記入したものを集計しました。

## ■ 職種

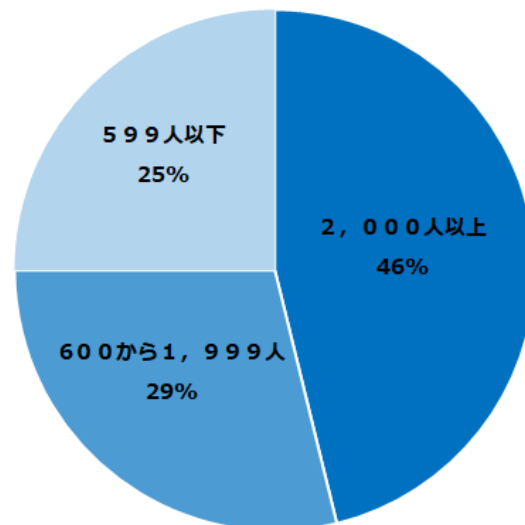
建築設計事務所、商社・代理店、道路・交通・エネルギー事業者、金融・証券・保険業、教育機関



## ■ 会社規模(従業員数)



## ■ 建設業参加者の会社規模(従業員数)



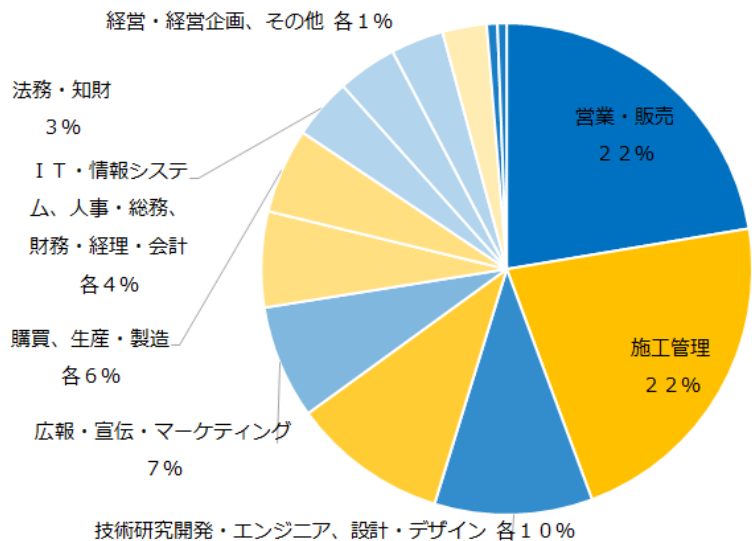
建設未来フォーラムは、建設産業に携わる方々の情報収集に有益な場として認知され、毎回多くの方に参加いただいております。

■参加者の半数が建設業（ゼネコン）。設備工事業、専門工事業を加えると60%近くが建設業従事者となります。

■会社規模では、従業員600人未満が4割弱。大小関係なく参加しています。

■ゼネコン参加者の75%は、従業員600人以上の会社の方々となっております。

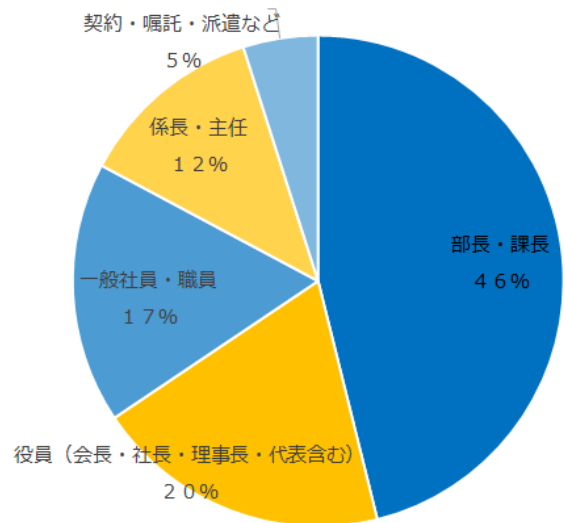
■ 職種



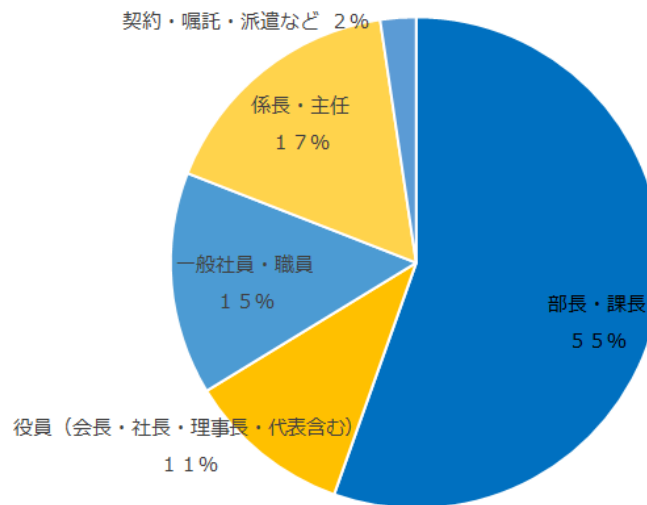
最新プロジェクト、先端技術・サービスや先進的成功事例、課題解決に向けた取り組みを共有、建設産業全体の発展に貢献することを目的にした建設未来フォーラムには、幅広い職種の方々が参加しています。

- 営業、施工管理、技術開発、設計に携わる方が全体の6割。現場が求めているテーマを提供しています。
- 参加者の70%弱が決定権者の部長・課長と役員となっております。
- 建設業の参加者のうち、半数以上が部長・課長。管理と現場の両面から、課題解決の施策を求めている層が参加しています。

■ 役職



■ 建設業参加者の役職



- ◆実施日時・テーマ：お打ち合わせの上、決定いたします。
- ◆セミナー時間：60分程度を想定としています。
- ◆参加（視聴）方法：Zoomを使用したオンラインセミナー
- ◆参加者：小紙社告、告知広告、ニュースサイト内告知などにて募集いたします。
- ◆協賛：貴社 主催：日刊建設工業新聞社

## 告知・集客

- ・小紙社告ほか広告スペースなどを活用し、参加者募集を図ります。
- ・小紙ニュースサイト内に特設サイトにて、参加者申し込み受付を行います。  
【使用メディア】・社告 ・広告 ・ニュースサイト バナー広告 ・メルマガ配信（約23,000件）

## 特設サイト

- ・小紙サイト（月間PV約50万）にセミナー告知バナーを設置、特設サイトへの誘引を図ります。  
【構成】
- ・趣旨および実施概要（テーマおよび講師紹介）・貴社指定サイトへのリンク
- ・参加申し込みフォーム※申し込みフォームの質問項目（取得情報）は、貴社とご相談の上設定します。

## セミナー進行（例） ※実際の進行は、ご希望に合わせてカスタマイズいたします。

《受付》特設サイト内に参加申し込みフォームを設置

- ①参加申込者に、セミナー招待メールを送付
  - ②セミナー配信・視聴
- ◆セミナー進行（60～70分）
- ①開会（5分）＝オリエンテーション（プログラム、質問方法など参加方法の説明）
  - ②基調講演（10分）＝小紙記者によるテーマに沿った現状レポート
  - ③メイン講演（20～30分）
  - ④貴社プレゼン（10分）
  - ⑤質疑応答（10分）
  - ⑥閉会（5分）＝参加者アンケートの協力依頼





**■A案:告知、集客とオンライン配信**

- ①貴社セミナーなどのオンライン配信を承ります。
- ②記事掲載など告知と集客、参加者を募集いたします。

ご提案料金:500,000円(消費税別)

**■B案:セミナーの企画と運営、オンライン配信**

- ①基本構成に沿ったセミナーの企画と運営、オンライン配信を承ります。

ご提案料金:1,000,000円(消費税別)

**■C案:セミナーの企画と運営、オンライン配信に加え、採録特集の掲載**

- ①基本構成に沿ったセミナーの企画と運営、オンライン配信を承ります。
- ②セミナーの報告特集(モノクロ1ページ)を掲載いたします。

ご提案料金:3,000,000円(消費税別)